

学齢期の自閉症の子ども ～どう関わり 何を育てるか～

講師 つのだ みすゞ氏
角田 みすゞ氏

学齢期に周囲の大人はどう関わり、何を育てていけばよいのか。お子さんが満足から自信を得て意欲を育んでいけるよう、関わる際の姿勢や視点を学びます。講師は、支援を受ける立場と提供する立場の両方をもつ角田みすゞさんです。篁一誠先生の講話視聴と併せて、ご自身の経験からの豊かなお話をお聞きします。

日時 2025年1月25日(土) 14:00～16:30

会場 日光市中央公民館 視聴覚室 (日光市平ヶ崎160)

定員 40名

参加費 2000円 ★当日受付にてお支払いください

プログラム 篁一誠先生の講話視聴(録画)/角田みすゞ氏の講話

【申込方法】

「自閉症セミナー2025参加申込」と件名を入力し、①お名前 ②ご住所 ③連絡用メールアドレス ④ご所属・ご職種等を本文に明記の上、EメールまたはFAXにて下記宛に送信してください。

お申込先・・・Eメール:arubekisien@yahoo.co.jp / FAX:0288-23-8133

【申込期間】 2024年12月16(月)～2025年1月23日(木)

受付は先着順です。定員に達しご参加いただけない場合には、個別にご連絡いたします。

角田みすゞ氏 紹介

33才の自閉症を未っ子にもつ3人の母。子育てと自分自身の行き詰まりから、自助グループをはじめ様々なサポートを経験。30年ほど前から必要性を感じて心理学とカウンセリングの勉強を始め、福祉施設で働きながら、大学院で臨床心理学を修める。2016年3月まで10年間、ジョブコーチの養成に携わる。2017年、一般社団法人篁 Takamura 協会を設立。代表理事として、自閉症の方々とご家族の豊かな生活に伴走する支援者養成を始める。東京、神奈川を中心に、療育相談及び支援者と地域メンタルヘルスのため、臨床心理士/

篁一誠先生 紹介

早稲田大学大学院文学研究科(心理学専攻)修了。精神医学研究所心理学研究室、東海大学医学部付属病院精神科心理室、(社福)横浜やまびこの里東やまた工房、よこはま・自閉症支援室を経て、2008年よりNPO法人PDDサポートセンター グリーンフォレスト理事長。2019年より一般社団法人篁 Takamura 協会顧問。2022年3月にご勇退されました。2005年～2020年まで計27回実施した当会主催の自閉症セミナーに講師としてご協力いただき、「自閉症とは何か?」「支援とは何か?」ということを、常に優しく愛情のある言葉で教えてくださいました。

あるべき支援を考える会 <http://arubekisien.blog94.fc2.com/>

自閉症の方に関わる多職種の支援者で構成されている任意団体です。

2005年より勉強会や情報交換会、支援者のネットワークづくりを目的と

して自閉症の方への支援を目的として活動しています。